

ロータリー月間

今月:ロータリー 親睦活動 月間

来月:

6月10日例会より

## 『新旧ガバナー補佐訪問・次年度への引継ぎ』

### <第1分区ガバナー補佐 鈴木一良様>



皆様こんにちは。第1分区のガバナー補佐の任期も残り1か月を切りました。今年の1月のIMは、無事開催することができましたが、3月にコロナウイルスが拡大して、4、5月とほとんどのクラブで活動が休止しました。季節感のない中で終わりを迎えるのは寂しい限りですが、皆様のご協力で充実した1年間でした。

6月の月信の最終ページに、ロータリー賞の速報が載っています。クラブ奉仕総括委員長の大高さんがはっぱをかけたようですが、地区の56クラブ中、55クラブが受賞予定になっています。

当初の目標を①会員増強各クラブ2名。②ロータリー賞の受賞。③公共イメージと認知度の向上(ロータリーデーの活用、IMで奉仕活動の発表)としました。

高萩では、6名入会の退会2名、純増4名という目標を達成し、地区の中でもトップレベルで、小森会長はじめ会員の皆様にお祝いを申し上げます。

萩っ子英語プレゼンテーション大会には、私も参加させていただきました。子供たちが積極的に英語に取り組んでいることも然ることながら、クラブの皆さんがロータリー活動のパネルの展示やポリオの募金を行い、地域の皆さんに訴えかけをして地域に根ざした活動をしていると感じました。

次年度も小森会長の素晴らしいところを見習って素晴らしいロータリー活動ができるよう期待いたします。高萩の皆さんとは親しく交流させていただき、一年間お世話になったことに御礼申し上げます。



これは英国の経済誌、The Economistの年末の特集号の表紙です。これは、これから世界はこうなるよということを示しているということです。左下の動物は、センザンコウで、新型コロナウイルスの宿り主です。右側のMARSは火星のことですが、ネット上でこの図の真の意図が色々解説されています。関心のある方は調べてみて下さい。いろんな予言がなされています。という話題を提供させていただき、この一年高萩RCの皆様にお世話になりましたことに御礼を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

月 日	プログラム	担 当	6月10日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
6月17日	1年回顧・次年度への引継ぎ	会長・幹事・各委員長			
6月24日	年度末例会(昼例会)	親睦活動・家族委員会	34	13	17
7月 1日	新年度方針・5大奉仕委員会	会長・5大奉仕委員長	出席率: 43.33%		
7月 8日	各委員会の方針	各委員長	前々週訂正: 休会のため無し%		

事務所: 〒318-0033 高萩市本町2-65  
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505

URL <https://www.takahagirc.jp>

E-Mail: [takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp](mailto:takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp)

会 長: 小森 勇一  
幹 事: 今川 隆

例 会: 毎週水曜日 12:30~13:30

公共イメージ委員: 石平光 石君平 鈴木直登  
大河原浩 田所和雄 棚谷 稔 大高司郎

四つのテスト

言行はこれに  
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになる

## <第1分区ガバナー補佐エレクト茂木博男様>



皆さんこんにちは。

本日は、ドアの向こうにチャンスがあるというお話をさせていただきます。今日は、日立から車で6号国道をのぼって参りました。青い空、青い海、青々と広がる稲の田んぼ、自然は全く変わらない。しかし沿道には人の住まなくなったアパート群などがあつたりして、人の世の中は変転している、止まることが無いなどと思いながら運転して参りました。自分も随分と変わったと感じています。昔は青年弁護士でしたが、弁護士になって45年、ロータリアンになって35年、73歳になりました。その私が、ガバナー補佐を努めることになりました。皆様のご協力を切にお願いするところでありませう。

ドラえもののどこでもドアのようなものがあれば、と思うところですが、今日は素晴らしいドアを高萩ロータリークラブに持って参りました。ドアが三つあります。どこのドアを開けても、その先にチャンスがあるそうです。

「ロータリーは機会の扉を開く」これが7月1日からの世界のロータリークラブの合言葉であります。ロータリーはチャンスの扉を開く、扉を開くとその先にチャンスが待っているということでありませう。皆さんも自分でドアを開けてチャンスを掴んで下さい。みんなが新しいチャンスの世界にいけるようにする事が、ロータリークラブの奉仕である、というのが、7月1日からの世界中のロータリーの合言葉であります。

この三つのドアのピーアールをして、ガバナー補佐を務めさせていただきます。ご協力をお願いいたします。ありがとうございました。

## <小森勇一会長挨拶>



皆さんこんにちは。

本日は、第1分区ガバナー補佐、鈴木一良様、同じく、新年度の第1分区ガバナー補佐、茂木博男様においでをいただき本当にありがとうございます。

新型コロナウイルスの大変困難な状況の中で、本年度を締めくくり、2020-2021年度をスタートさせますことは、ご苦労が多いことと存じますが、感謝と共に盛大なエールを送りまして、ご協力とともに、クラブの活動を前進させてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

現在、いつもの例会場であります、常陽銀行高萩支店会議室は、使用できない状態で、夜の例会でお世話になっております、こちらの月乃家さんにお願ひしているところがございます。

本日は、次年度への引継ぎということで、各委員長さんにコメントをお願ひしております。自由にお話をいただいて、そこから、次年度への指針となるものを見つけ出していきたいと願っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

尚、皆川武久会員に、米山記念奨学会から米山功労者第1回の感謝状が届いていますので、後日にお渡しいたします。

## <幹事報告>

\*たかはぎ FM の第4回目の収録が、13日(土)にあります。滝徳宗会員の新型コロナウイルス対策とアドバイス。鈴木直登会員のポリオに関するお話です。

\*7月18日に予定していた2820地区奉仕プロジェクト研究会中止の連絡が来ています。

\*茨城県北ローターアクトクラブ6月第2例会(オンライン例会)の案内が来ています。

## 【次年度への引継ぎ】

### <クラブ奉仕Ⅰ委員会 田所和雄委員長>



会員増強に努め、クラブの充実、発展を図ることが活動の基本ですが、職業分類・会員選考委員会、会員増強・維持委員会、ロータリー情報・研修委員会と、三つの委員会が連携して活動しました。小森会長の純増4名という大きな目標を達成したことが最大の成果です。会員増強・維持委員会をはじめとする全会員の努力の賜物であります。新会員オリエンテーションも開催され、有意義な研修ができました。

会員一人ひとりが、ロータリーの情報を共有することについては、ホームページ、会報、ファックス、メール、ライン等のツールがありますが、基本的には例会で生の声に接することが一番であると思います。

今後は、会員増強を引き続き強化していきたい。新しく入会された方には、出席意欲を高めることに気配りし、ロータリーの決まりや手続き、慣行などを伝えることに留意して欲しい。入会3年以内の会員の皆さんに、オリエンテーション・研修をしていただきたいと思います。

### <会員増強・維持委員会 鈴木啓志委員長>



会員増強委員長をこの1年務めさせていただきましたが、小森会長が目標とした純増4名が達成出来てホッとしています。これも会員の皆様はじめ入会していただいた方、無理も申し上げたかもしれませんが、本当にありがとうございます。

本当は、もっと増強したかったんです。このコロナウイルスの事がなければもっと多く入れることが出来たかもしれません。そのぐらい多くの候

補を挙げていたのですが、50周年事業の担当もさせていただいており、どっちつかずになってしまいました。とにかくにも、入会された皆さん、一年目で辞めないでほしいと思います。よろしくお願いいたします。

50周年記念事業の看板の設置についてですが、先週、3名で市役所から提示された場所を見に行きまして、市の担当者もいましたので、説明を受けてきました。色々事情があるようなので、市役所の提示した場所になりそうですのでよろしくお願いいたします。10月の50周年も間近になってきましたので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### <クラブ奉仕Ⅱ委員会 大高司郎委員長>



4年連続の「ロータリー賞」受賞おめでとうございます。皆様のチャレンジに感謝申し上げます。今年度は50周年記念事業例会プログラムが多くありました。下期は予期せぬ新型コロナウイルス感染症対策で休会が続きましたが、クラブ運営の柔軟性を取り入れ、我が高萩RCは5月に初のオンライン（Zoom）例会を2回体験しました。

一方、今年度においても例会出席率は飛躍的な改善とはならず、メイクアップも一部の会員に限定しました。次年度も課題として残ります。

公共イメージ向上はホームページとSNS（主にFacebook）運営が充実しました。更に今年度は「たかはぎFMラジオ」を活用、下期に「高萩RC情報館」番組を持ちました。毎回30分、既に3回放送されました。放送内容はクラブホームページにもリンクしています。

#### 次年度申し送り事項：

公共イメージ向上： コミュニティFM（たかはぎFM）を活用した広報を展開しましょう。My ROTARYのブランドリソースセンターをクラブ広報に積極的に取り入れましょう。地域において公共イメージに力を入れることの重要性を理解し、SNSを積極活用した広報を展開しましょう。

出席率の改善： 積極的な参加を引き出すための工夫をする。毎年実施している会員満足度アンケート、例会がマンネリ化しているという意見があります。それはクラブの低迷を意味するのかも知れません。

あるパストガバナーが、会長の最大の仕事は、

有意義で充実した例会であって、会員の誰もが「今日も来てよかった」と思ってくれる例会です。会長は、そのことに半ば命をかける気概があつて欲しい。それだけに幹事は、SAAや親睦委員と協力して、会員や来訪者への対応、食事の準備にも気を配ることが必要です。また、例会進行、例会プログラム、会長スピーチなどが不評な場合は、そうした会員からの不満の声を会長に意見・具申することも幹事の重要な仕事です、と言っています。

**例会運営について：** 例会運営の柔軟性。顔を合わせて例会を行うか、オンライン（Zoom）で行うか、またはそれらを組み合わせて交互に行うかを選択できます。また、両方の形式を同時に実施することもできます（例：会員がオンラインを通じて対面式の例会に参加する）。仕事が多忙な会員、移動が難しい会員にとって、オンラインの例会が便利な場合があります。オンラインで参加する選択肢を提供しましょう。

**例会プログラム：** RIは月毎に特別月間を設けています。クラブは、それに該当する強調事項を促進するために、その月に一つあるいはそれ以上の例会プログラムを提案すべきです。それには委員会が積極的に前面に出るべきです。委員長の皆様、よろしくお願いいたします。

#### <出席・ニコニコBOX委員会 棚谷稔委員長>



ニコニコBOXにつきましては、コロナウイルス対策により、休会が多くなり、予算を割りそうです。残り一か月ですが、できるだけ多くの拠出金をよろしくお願いいたします。ニコニコBOXは、出席率の多寡によりが大きく左右されるので、出席率向上を次年度に引継ぎしたいと思います。

コメントは、是非、愉快的コメントを挙げて下さい。また政治・宗教にかかわるものは載せないようにお願いいたします。

オンライン例会については、ニコニコBOX委員長としては非常に悩ましいところがあります。会場に集まって初めてニコニコBOXに入れていただくので、オンライン例会を推進する場合には、その拠出金についても、どうするのか一緒に考えていただきたいと思います。

#### 【お客様】

ガバナー補佐 鈴木一良様（日立RC）  
ガバナー補佐エレクト 茂木博男様（日立北RC）

#### 【ニコニコBOX】

**茂木博男様：**次年度のガバナー補佐です。ご協力下さい。

**棚谷稔さん：**鈴木ガバナー補佐、茂木ガバナー補佐エレクトようこそ。しばらくぶりには出席しました。

**田所和雄さん：**ガバナー補佐、鈴木一良様。ガバナー補佐エレクト、茂木博男様ようこそいらっしゃいました。今後ともご指導宜しくお願い致します。

**石川武信さん：**鈴木ガバナー補佐。茂木ガバナー補佐エレクトようこそいらっしゃいました。

**花園文熙さん：**鈴木ガバナー補佐、一年間お世話になりました。茂木ガバナー補佐エレクトしばらくぶりでした。よろしくお願いいたします。

**大平敏明さん：**夏のマスクは、今年だけで済むように願います。

**大河原浩さん：**鈴木ガバナー補佐、一年間おつかれ様でした。茂木ガバナー補佐エレクト、次年度よろしくお願いいたします。

**大高司郎さん：**第一分区鈴木一良ガバナー補佐、一年間のご指導ありがとうございました。次年度、茂木博男ガバナー補佐お世話になります。

**石君平さん：**鈴木ガバナー補佐、一年間お世話様でした。茂木ガバナー補佐エレクトよろしくお願いいたします。

**鈴木啓志さん：**鈴木一良様お世話になりました。茂木先生よろしくお願いいたします。

**小森勇一さん：**ガバナー補佐鈴木一良様、次年度ガバナー補佐茂木博男様ようこそいらっしゃいました。どうぞよろしくお願いいたします。

**今川隆さん、平野浩司さん、滝徳宗さん**

本日計 16,500円

累計 694,000円

#### 【ロータリー財団】

本日計 0円

累計 547,100円

#### 【ポリオプラス】

本日計 0円

累計 62,174円

#### 【米山記念奨学会】

本日計 0円

累計 428,560円